

緊急・災害時における児童の安全確保について

風・水・雪害等（特別警報→数十年に一度の大雨、火山噴火、津波、高波等）

災害名	情報名	状況	状態	対応
風 水 雪	暴風警報 大雪警報 暴風雪警報 特別警報 降灰予報	発表 継続中	登校前	登校中止 臨時休校 ※1
			登校後	授業中止 引き取り ※2
害 等	その他の 警報 注意報	発表 継続中	登校前	通常登校 平常授業 ※3
			登校後	平常授業

注意事項

- ※1 午前6時の時点で、神奈川県全域または東部または横浜・川崎に警報が発表・継続中の場合です。
午前6時の時点で休校の場合はメール配信・電話連絡は行いません。午前6時以前に警報が解除された場合でも、登校が困難な場合は、登校を見合わせ、安全第一にご家庭でご配慮ください。尚、その場合欠席扱いにはなりません。その場合はご連絡ください。
- ※2 すぐに授業を打ち切り、学校へ留め置きの処置をとります。
「引き取り」の連絡を、メール配信（未登録家庭には電話）にて連絡します。なお、引き取り中は、校庭の掲揚塔に赤旗を掲揚いたします。
災害時には電話がつながりにくい状況が予想されます。メール配信登録をお願いします。
- ※3 ご家庭の判断で危険と思われる場合には、登校時刻を遅らせるか、登校を見合わせてください。欠席・遅刻の扱いにはなりません。なお、その場合はご連絡ください。
* 警報の内容や有無にかかわらず、天候の状態により、学校長の判断で登校時刻の変更や引き取りを行うこともあります。

大規模地震

災害名	定義	状況	状態	対応
大規模 地震	横浜市内のいずれかの 地域で 震度5強以上 の地震が観測されたとき	発生	登校前	登校中止 臨時休校、原則として翌日も休業
			登校後	授業中止 ※4 引き取り、原則として翌日も休業

- *4 大規模地震にあたらぬ地震発生時でも、田園都市線、市営地下鉄線の運行がストップし再開の見込みが立たない場合や、学校及び周辺地域が停電となっていて、児童を安全に帰宅させられないと判断した場合は、同様の対応をします。
- * 大規模地震発生翌日は原則、休校となりますが、状況により授業を再開する場合があります。

南海トラフ地震

災害名	情報	状況	状態	対応
南海トラフ 地震	臨時情報	発令 継続中	登校前	登校中止 臨時休校 ※5
			登校後	授業中止 引き取り ※6

- ※5 市教委から「全市臨時休校」の指示があれば休校。地域災害危険性等から、中学校区で登校見合わせの判断をする場合もあります。
- ※4※6 「引き取り」の連絡を※2と同様にしますが、メール・電話回線が不通になることも予想されますので、できるだけ早く児童を引き取りに来てください。

- ◎ 午前6時の気象警報発表状況については、NHKテレビの気象情報(5時55分)、気象庁HP防災気象情報(関東・甲信越地方)<http://www.jma.go.jp>等でご確認ください。
- ◎ 横浜市危機管理局H.P. <http://www.city.yokohama.lg.jp>
- ◎ 横浜市水防災情報H.P.(携帯電話版) <http://www.bousai-mail.jp/yokohama>
(「横浜市水防災情報H.P.」は予めメールアドレス登録をして頂くと、電子メールで受信可能です。)
- ◎ 緊急の場合を除き、学校へのお問い合わせはご遠慮ください。